

第4回ものづくり日本大賞表彰式が3月2日、東京都の大田区産業プラザPiOにて行われた。

表彰では受賞した社員1人が評価されたことを見事に「思つ」と感謝の気持ちを喜びを語った。また、代表である大島泰男氏は「システムはまだだ発展途中だが自分達が進んでいた方向性が評価されたことをうれしく思う。この受賞を基礎固めと考えより自動化、省力、安

## 第4回ものづくり日本大賞表彰式

### 社員10人が優秀賞を受賞



右から藤井社長、社員10人と磯部センター長

業界では、フジイコーポレーション(株)の革新的な溶接ロボットシステムが評価され、大島泰男氏、宮崎弘志氏、平田千博氏、小林忠幸

が登壇。経済産業省関東経済産業局の照井恵光局長より代表である大島泰男氏に賞状が授与された。

受賞に際し、同社の金性、稼働率の向上を目指し頑張っていきた

フジイコーポレーション

の磯部センター長をはじめ、たくさんの方の助力により、今回受賞人があが優秀賞を受賞することができた。そして、我が社の社員1

人が優秀賞を受賞した。表彰では受賞した社員1人が評価されたこ

とをうれしく思つ」と感謝の気持ちを喜びを語った。また、代表である大島泰男氏は「システムはまだだ発展途中だが自分達が進んでいた方向性が評価されたことをうれしく思う。この受賞を基礎固めと考えより自動化、省力、安